

第1問題（6点）

問1	A（1点）			
問2	C（1点）			
問3	基礎的な科目	農業と環境（2点）	総合的な科目	課題研究（2点）

第2問題（19点）

問1	D（1点）							
問2	木質バイオマスを活用した発電や熱の利用は、低炭素・省資源・自然共生の実現に加えて地域における雇用の創出も期待できるから。（4点）							
問3	河川全体の自然の営みを視野に入れ、地域の暮らしや歴史・文化との調和にも配慮し、河川が本来有している生物の生息・生育・繁殖環境および多様な河川景観を保全・創出するため。（3点）							
問4	B（1点）							
問5	C（1点）							
問6	C（1点）							
問7	A（2点）							
問8	ク	L（1点）	ケ	G（1点）	コ	C（1点）	サ	A（1点）
	シ	H（1点）	ス	D（1点）				

第3問題（5点）

問1	イネのたね粃やトウモロコシのたねは、種子の外側を果皮がおおっているから。（3点）		
問2	B（1点）	C（1点）	（順不同）

第4問題（18点）

問1	セリ、ナズナ、ゴギョウ、ハコベラ、ホトケノザ、スズナ、スズシロ（2点）											
問2	B（1点）											
問3	ア	B（1点）		イ	C（1点）		ウ	D（1点）		エ	F（1点）	
	オ	E（1点）		カ	A（1点）							
問4	キ	ヨーロッパ（1点）					ク	仏教（1点）				
	ケ	江戸（1点）					コ	空間（1点）				
	サ	ブーケ（1点）										
問5	A（1点）											
問6	説明を通して相手の気持ちになってわかりやすく話すといったコミュニケーションの大切さを学んだり、自身のフラワーアレンジメント技術が向上するといった効果。（3点）											

第5問題（8点）

問 1	E (1 点)				
問 2	ウイルスのタンパク質に対する抗原抗体反応を利用する方法。(2 点)				
問 3	C (1 点)				
問 4	ア	生物 (1 点)		イ	形質 (1 点)
	ウ	育種 (1 点)		エ	バイオテクノロジー (1 点)

